

心と体の トータルセラピー

total therapy

連載③

背骨を形づくる骨がちよつとズレると、頭蓋骨にまで悪影響を及ぼします。頭蓋骨の歪みは病気はもちろん、美容についても大敵です。ズレの原因はいろいろありますが、連載最終回である今回は頭蓋骨と顔面骨、かみ合わせとの関係を簡単に紹介します。

背骨と頭蓋骨、歯との関係

東洋医学健康研究所

心と体の

トータルセ

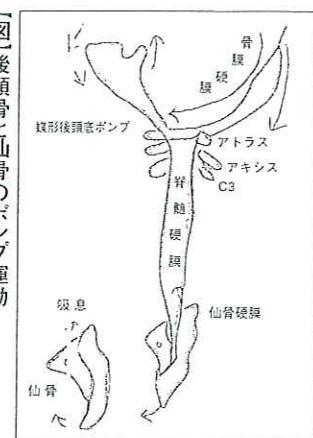
total therapy

腰椎と仙骨は運動している

頭蓋骨は、脊髄の一部である仙骨と運動して動いていることをご存じですか？

頭蓋骨の一部 後頭骨と仙骨は呼吸と連動しており、呼気と同時に仙骨が上がり、吸気と同時に仙骨が下がるという相反関係を保って動いています。人間は生まれてすぐには呼気を行いますが、最初に仙骨が動き、その後、後頭骨が動きます。逆に、息を引き取るとき、吸気の後、後頭骨が反応して最後に仙骨が止まるのです(図参照)。

脳の硬膜は、脳を分割して洗浄し、老廃物を除去する働きを持つ脈管系を備えています。脈管系とは、ポンプ運動によって脳



【図】後頭骨と仙骨のポンブ運動

A detailed anatomical diagram of the human skull in profile, highlighting the sphenoid bone and occipital bone. The sphenoid bone is shown with its optic canal and body. The occipital bone is shown with its foramen magnum and the median sacral crest. The diagram illustrates the complex articulation and potential for movement between these two bones.

レマである舌骨や歯のかみ合わせが原因となつて、頭蓋骨の歪みをつくつてしまつたときと考えられています。

気の前兆は、なんといひきや歯ぎしりから始まっていることをご存じですか？

頭蓋骨の一部 後頭骨と仙骨は呼吸と運動しており、呼気と同時に仙骨が上がり、吸気と一緒に後頭骨が下がるという相反関係を保って動いています。人間は生まれてすぐに呼気を行いますが、最初に仙骨が動き、その後、後頭骨が動きます。逆に、息を引き取るとき、吸気の後、後頭骨が反応して、脊髄液が神経細胞に栄養を与え、ホルモンの伝達、物質代謝などをを行う部分であり、この動きがうまくいかないと、健康を害しているか、どこかに痛みを感じていることになります。ではなぜ、このポンプ運動がうまくいかなくなるのでしょうか？

尾骨と腰にかけてズレを起こしていきます。尾骨のズレは頭蓋骨の一部である蝶形骨（耳の横の骨）に影響を及ぼします。蝶形骨に異常が起ると、耳鳴りや難聴、吐き気などが起こり、ここがズレてしまうとき蓋骨内部から動いてしまうので非常にやつかいです。

こうしたポンプ運動は硬膜という膜によつて行われ、この膜は第三仙椎と頸椎一番、

一番の筋膜に慢性的もしくは衝撃的な筋肉パラヌスを欠くようなことが起きて、頸椎一番、二番に変位をもたらしたとき。二つ目は、4月号で述べたように、踵きのこからの衝撃が脳底を変化させたり、踵の関節から骨盤の変位をもたらし、仙骨の可動域に間違いが生じたとき。そして、三つ目が今回のテ

このように頭蓋骨の変位は、頭痛はもちろん、味覚・嗅覚・聴覚の異常、メニエール病や高血圧など、あらゆる目、耳、鼻の

れています。

歯のかみ合わせと頭蓋骨の歪みは大きく関係する

また、いびきの原因は気道（空気の通り道）が狭くなったり、鼻が詰まることが原因なのですが、この場合も硬口蓋を上げて元の位置に戻すだけで治ってしまうことが多いのです（写真一参照）。

ですから、蓄膿症で手術をしなければならないと言わされた人や、アレルギー性鼻炎で薬が欠かせないという人は、頭蓋骨の矯正をお勧めします。

また、先ほど、仙骨と頭頸骨が呼吸と連動して動いていることを説明しましたが、ぜんそくなど呼吸器系の病気とも大きく関係しています。そして、そうした異常、病

歯のかみ合わせと頭蓋骨の歪みは大きく関係する

をする人は歯が擦り減つてしまつて、必然的にかみ合わせが悪くなります。かみ合わせが悪くなると、顎をはじめとした顔面の筋肉がアンバランスになつたりするので、頭蓋骨の歪みの原因となります(写真2)参照。

ただし、注意してほしいのは、かみ合わせの異常と頭蓋骨の歪みの関係については、鶏が先か卵が先かといった問題で、どちらが原因となるのかは状況によって異なります。

例えば、ムチ打ちのところで説明したように、事故などによって頸椎一番二番の骨がズレると脊髄全体、そして頭蓋骨までズレを起こしますが、歯の症状は多くの場合、その後に現れます。私の場合、頸椎一

番、二番の矯正することで、自分の力で骨が勝手に元の良い位置に動いていくのを(10~40分)待つてから、動ききらない骨

を診ていくのですが、頭蓋骨を矯正しても翌日やその瞬間に顔の歪みがすぐに戻ったり、曲がって中心に入つてこない場合は歯の関与を認めますし、歯が直接的に関与しているかどうかの検査法もあります。

ある程度、自分の力で自分の本来の位置に戻してから歯科の先生のお世話になるほうが、結果的に患者さんも歯科の先生もいられぬ労力を省くことができます。確かに歯は一瞬にして全身を動かしますが、動かす順位もあるのではないかでしょうか。歯を治療しようと思ったら、かみ合わせはもちろん、全身の骨の動くメカニズムと歯の関係をよく理解している歯科医を選ぶことが重要であることも知つておいてください。

骨のズレは生活習慣病 ズレをチェックしよう!

頭蓋骨の歪みは美容にとっても大敵です。目と目が離れている、鼻の横皺、口の周囲の皺、目の大きさ、額の生え際の広がり方、鼻の高さ、鼻の向き、エラの張り具合など、骨のズレを矯正するだけでプロ整形したかのように変わってしまうのは、決して珍しいことではないのです。顔の歪みは頭蓋骨の歪み、仙骨の歪みでもあり、病気の元になるのですから、「きれいになりたい」という願いが健康への一步となることを、ここまでお読みいただければ分かると思います。

ですから、毎日鏡で顔を見る習慣をつけましょう。目の高さや鼻の高さ、耳の高さ、鼻の曲がり方など各バーツの位置をチェックして、左右どちらにズれているか、自分

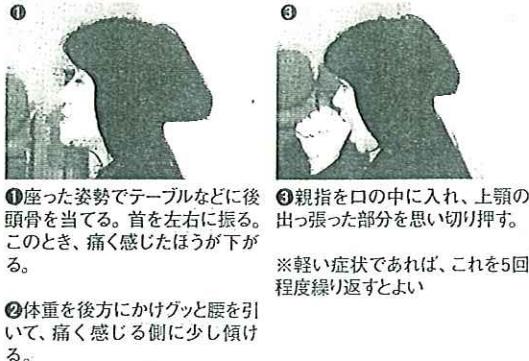
で把握してください。

例えば、耳の場合、左右どちらかが上がっているのは、明らかにズれている証拠です。歯をかみ合させたとき、上がりつているほうの側で強くかんでいるはずです。さて、こうしてズレを発見したら、日常生活では逆の側で何かをやるようにしてください。寝る人がいますが、これもズレをつくっています。

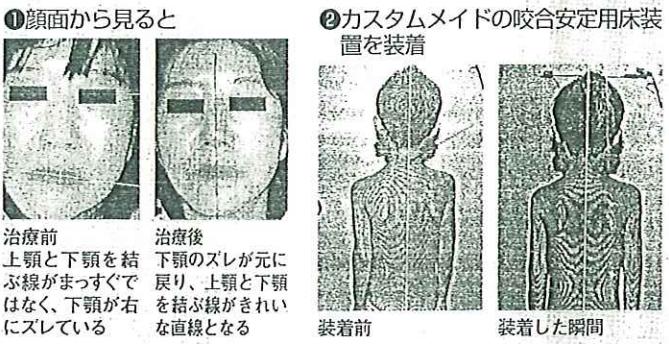
また、寝るときも、左右どちらかを向いて寝る人がいますが、これもズレをつくっています。さて、こうしてズレを発見したら、日常生活では逆の側で何かをやるようにしてください。寝る人がいますが、これもズレをつくっています。

骨の歪みは生活習慣病です。日ごろの悪い習慣が蓄積していく結果、ズレや歪みを起こすのです。ですから、自分のズレに気がつき、日常生活でも意識して元に戻そうとする努力が大切です。

(写真1) いびき、歯ぎしり、鼻炎に悩む人必見! 頭蓋骨のズレを治す



(写真2) 歯のかみ合わせは全身に影響する



FUNAI CHANCE MART

脳力開発トレーニングジム開設者募集

世界初、最新の科学的トレーニングで右脳の脳力を開発します。

関連会社七田チャイルドアカデミーの実績を基に、中・高・大学生・成人向けの脳力開発ジムが誕生!

各界より著名な学術顧問をお迎えし、成人に実証済みのノウハウと3つのプログラムを融合させました。短期間に驚くべき成果!

- 右脳(大量、高速)記憶力の修得
- 閃き・直感力、イメージ力の強化
- α波強化、願望達成、潜在脳の活用
- 瞬時の情報処理能力(視機能訓練)

楽しいからこそ身につく脳力。
幅広い顧客層(中高生、社会人、高齢者)
初期投資530万より
運営からトレーナー育成までをご指導します。



脳力開発トレーニング イプラスジム

資料提供 株式会社日本脳力開発研究所 ●〒645-0011 大阪府大阪市阿倍野区昭和町1-5-27
●TEL 0120-441-774 E-mail:info@jbl.ne.jp hp: http://www.jbl.ne.jp